

## バリアフリー教室 in 水戸市立堀原小学校

茨城運輸支局では、9月18日（水）に水戸市立堀原小学校においてバリアフリー教室を開催しました。当日は、ノンステップバスを使用して、車いすや高齢者疑似体験セットを使った乗降・介助を体験し、障がいのある方や高齢者がバスを乗り降りする時にどんなことに困るのか、そして介助する側の大変さと手助けする大切さを学びました。

### 【開催概要】

- 日 時：令和元年9月18日（水）10：40～12：00
- 場 所：水戸市立堀原小学校
- 参加者：4年生 39名
- 主 催：茨城運輸支局 / 水戸市
- 協 力：（公社）茨城県地方自治研究センター 研究員 有賀絵理氏 [講師]  
/ （一社）茨城県バス協会 / 茨城交通（株）

### 【プログラム】

- オリエンテーション
- 車いす体験／介助体験
- 高齢者疑似体験／介助体験
- グループ発表（体験してわかったこと、  
難しかったこと、良かったこと）
- 質疑応答
- まとめ
- アンケート配布



### 参加者の感想

- ・お年よりは目が見えづらかったり上手にあるけなかったり、とても大変だとわかりました。
- ・バスに乗り降りの時こわかったけれど、かいじょ者が支えてくれて心強く感じました。身の回りで困っていたらお手伝いしようと思いました。
- ・車いすでバスに乗るときにお客さんが手伝ってくれるとうれしくなると思いました。
- ・おじいちゃん、おばあちゃんはこんなに不便をしていたんだなと思いました。
- ・車いすを押していると疲れてしまった。かいじょ者さんはすごいと思った。
- ・「大丈夫ですか」だとえんりょしてしまうけれど、「手伝いますか」と声をかけると体の不自由な人はたのみやすくて安心してくれるとわかりました。



車いす体験



高齢者疑似体験



グループ発表